

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年5月23日

事業者情報					
事業者名		ムソー工業株式会社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	尾針 徹治			
ホームページ URL (任意)		https://muso-technologies.co.jp/			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
私たちは、安全を守る確かな技術と、未来を見据えたものづくりを通じて、2030年にはSDGs実現を支える企業として社会に貢献し続けます。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
○	○	○	○●		
					
	○●	○●	○	○	○●
					
○	○	○		○●	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 4 【サブ】 1, 8, 10	【質の高い教育をみんなに】 ・小・中学生の工場見学や「生きた教材」となる教育支援 ・出張授業など地域と連携した「次世代育成型ものづくり教育」の強化。 ・工場案内をする社員の働きがいへつなげ、全ての子ども達のものづくり人材教育採用
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	□	【メイン】 12 【サブ】 11, 15, 17	【地域循環とアートの融合による脱炭素社会への共創モデル構築】 ・京浜フラワーアートウォークフェスでの出展 ・地元地域と連携して「美しいまちづくり」「創造性ある循環型社会」の実現に貢献（京浜島の企業認知度アップ） ・若手の教育と企業ブランディングを両立し、自社の廃材を使用したアートプロジェクトの常設化
	社会	✓		
	環境	✓		
③	経済	✓	【メイン】 9 【サブ】 8, 17	・技術継承の為に、AIを駆使したマニュアル作成やナレッジ共有ツールの整備 ・新素材開発を行うお客様への加工技術や技術相談を強化し、迅速・高精度な試作品作成で課題解決に貢献 ・定期的な技術研修により社内の技術水準を高め、適正な価格提案と給与還元を通じて、取引先と従業員の発展を支えます。
	社会	✓		
	環境	□		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	大田区内の小学校・工業高校を対象に工場見学やインターンシップを実施。社員が「ムソー工業の仕事の楽しさ」を伝え、県外中学校の見学も受け入れた。ものづくり教育支援と次世代人材育成に取り組んだ。		
②	京浜島フラワーアートウォークフェスに参画し、地域企業や学生、クリエイターと連携したアートプロジェクトを実施。自社廃材や地		

	<p>域資源を活用した作品制作を通じて、京浜島の魅力発信や企業認知度向上、循環型社会づくりに取り組んだ。</p>		
<p>③</p>	<p>AI を活用したマニュアル作成や AI・図面管理システムを導入し、社内情報共有と加工技術の継承を推進した。さらに、新素材開発に関する技術相談や試作対応を強化し、目標売上を達成。社員への適切な還元も実施した。</p>		